

私市植物園と百済寺跡散策

日時 令和4年7月1日(金)
集合 京阪私市駅 10:00
行先 私市植物園と百済寺跡 散策
参加者 8名
天候 晴れ

10:30 ~ 12:30 私市植物園散策 及び 昼食
12:30 ~ 13:30 京阪電車で 私市駅 から 宮之阪駅へ
宮之阪駅 から 徒歩で百済寺跡へ
13:30 ~ 14:00 百済寺跡散策
14:00 ~ 14:15 徒歩で宮之阪駅へ
14:15 京阪宮之阪駅で解散

気温が高い日が続いていたので、木陰での休憩をとるなどの、日射病対策を講じながら活動を行い、無事活動を終えることができた。

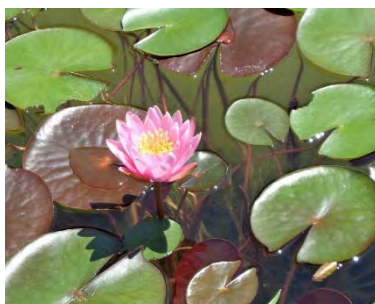
1. 私市植物園（大阪公立大学附属植物園）

私市植物園は、1950年に大阪市立大学理工学部附属の研究施設として発足し、以来、植物学の基礎研究の対象として多くの植物の収集と保存に努められてきました。なかでも、日本産樹木の収集には力を注ぎ、野外で生育可能な300種以上を植栽し、わが国の代表的な11種類の樹林型を復元しています。

まず、開花時期を迎えていた熱帯スイレンを鑑賞し、続いて水性植物、西日本絶滅危惧植物を見学しました。その後、ブツダに関するムシュウジュ(誕生)・インド菩提樹(さとり)・沙羅双樹(死)を見学し、更に、夏咲植物園・花木園・タケ、ササ園 等を見学しました。ツチアケビは、残念ながら終わっていました。



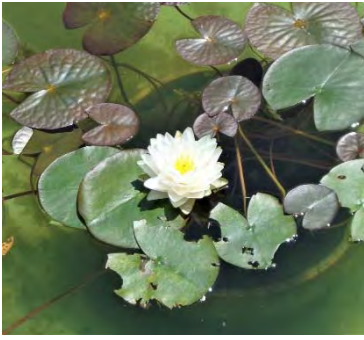
スイレンを見学



ファビオラ



アルバプレニシ



スノーボール



アサザ



スズカケソウ



ハンゲショウ



ムクゲ



シロバナシモツケソウ



仏陀に関連する木



竹・ササ園



タイサンボク



私市植物園

2. 特別史跡百済寺跡

特別史跡百済寺跡は、8世紀後半に百済王の末柄である百済王氏（くだらのこにきし）が難波からこの地に移り、一族の氏寺として建立した寺跡と考えられ、昭和16年に国の史跡に指定、昭和27年に特別史跡となりました。昭和40年代に全国でも初めての史跡公園として整備されました。

寺の遺構が復元された公園は、説明板も整備され、礎石が良く残っていました。



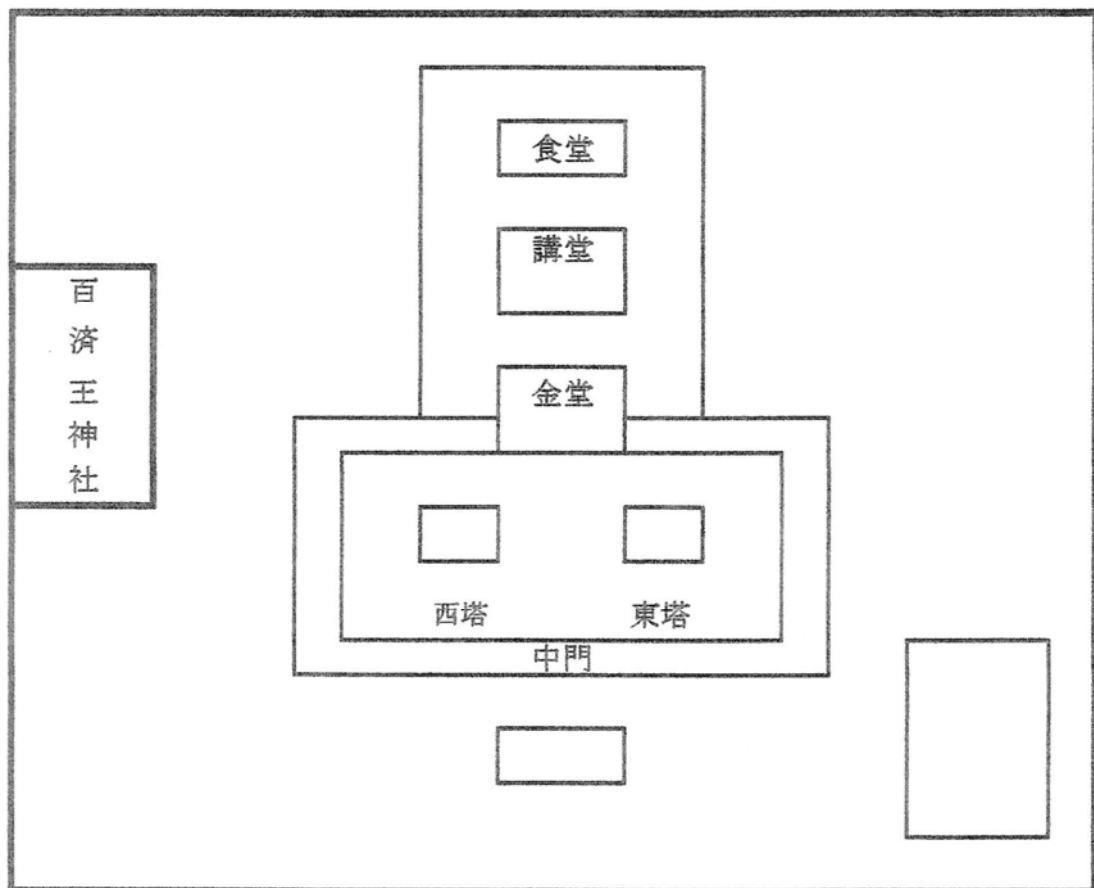
百済寺跡（東塔）



百済寺跡（西塔）



百済寺跡（金堂）



百済寺 配置図